

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則ならび本大会規定によって行う。

2. 競技者の招集について

①招集はスタンド東側の競技場出入口付近に設置する。

②招集時刻は、その競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始15分前	競技開始10分前
フィールド競技(跳躍種目)	競技開始35分前	競技開始30分前
フィールド競技(投てき種目)	競技開始25分前	競技開始20分前

③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとみなし処理する。

④2種目に出場し、競技時間や招集が重なっている場合は、あらかじめ本人が文書を添えて申し出ること。用紙は招集場所に準備される。

⑤リレーについて

リレーの招集は、予選は現地であけ、決勝は招集所でうける。オーダー用紙は記録室に競技開始60分前までに提出する。なお、オーダー用紙提出後、締め切り時刻までであれば、変更して再提出することができる。

3. 競技運営について

①スタートはイングリッシュコマンドとし、不正スタートをした選手は1回で失格とする。スタートにおける不適切行為は、競技規則第162条5を適用せず「注意」とどめる。

②小学生種目のスタートは日本語コマンドとし、2回目に不正スタートした者(チーム)は失格とする。

③トラック競技の予選種目はタイムレースとし、上位8名で決勝を行う。

④フィニッシュ後、ただちに決勝点に戻り、審判員の指示があるまでレーンにとどまる。

⑤フィールド競技の走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投は3回の試技の上位8名が更に3回の試技を行い、順位を決定する。

⑥決勝順位、記録等は記録室横のスタンド側壁に掲示するとともにアナウンスする。

⑦天候により競技種目の日程の変更をすることがある。

⑧小学生のスパイクシューズについては、使用してもかまわない。(スターティングブロックは使用しない)

4. アスリートビブスについて

①競技者は、競技中、胸と背に2枚のアスリートビブス(24×16cm・文字の大きさ6~10cm)をつけなければならない。ただし、跳躍競技は1枚のみでよい。

5. フィールド競技について

①走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

種目	区分	練習	競技			
			1m30~1m60	5cmずつ	1m63以降	
走高跳	中学男子	1m25	1m30~1m60	5cmずつ	1m63以降	3cmずつ
	高校男子	1m40	1m45~1m70	5cmずつ	1m73以降	3cmずつ
	中高女子	1m20	1m25~1m45	5cmずつ	1m45以降	3cmずつ

※1位決定のバーの上げ下げは、2cmとする。

②次の競技については、以下の記録に達しない場合は計測しないことがある。

区分	走幅跳	砲丸投	区分	走幅跳	砲丸投
中学男子	4m50	6m50	中学女子	3m80	6m50
高校男子	—	—	高校女子	—	—

※天候・その他の都合で計測ラインを変更することがある。

6. 表彰について

①各種目第3位までに賞状を授与する。(各種目の表彰式を実施する)

②学校対抗の得点は1位8点、2位7点~8位1点とする。③男女別に、学校毎に得点を集計し、学校対抗戦とする。

同点の場合は、(1)各種目1位の多い方、(2)各種目2位の多い方を上位校とする。

7. 競技場使用について

①競技開始後の競技場への入退場は、フィニッシュライン後方の出入口のみとする。また、本部前の通行は禁止とする。

②準備運動(ウォーミングアップ)は野球場(多目的グラウンド)で行う。投てき練習は、指定された場所でメディシンボールのみ使用を認める。

8. その他

①中央体育館・スポーツセンターの使用は禁止とする。

②貴重品の管理は各自の責任を持って行い、ゴミは各自で持ち帰ること。